## 様式第13 (第6条の4関係)

## 製造所

1 危険物貯蔵所完成検査前検査申請書

## 取扱所

								2	OO4	= C	)月	О目
佐久広城連	自 広域		展									
		3	申請者									
<u>住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地(電話〇〇 - 〇〇〇〇)</u>												
氏 名 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇												
4	住 所	00	県〇〇市〇〇町〇〇番地(電話〇〇 - 〇〇〇〇)									
設置者	氏 名	00	株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇									
5 設	置場	所	〇〇県〇	○○県○○市○○町○○番地								
6 製造所等の別			貯	蔵	所			又は取 区分	7	移動	タン	ク貯蔵所
8設置又は変更の 許可年月日及び許可番号				年	Ē	月		目		第		号
	形	状	9 7角	形横置	型							
タンク構造	寸	法	10 長さ 3020	幅 1580	高さ 975 m	am 容	ř	量	11			3, 500 l
	材質記び 板		12 SS40	0 :	3.2mm	ı 庭	医板厚	4.5n	nm			
<b>13</b> タンク	常圧					kPa						
検査の種類及び			14 水圧	(70	kPa) (	)()年(	00)	月〇〇月	3			
検 査 希	望年月	月日										
15 タンク	〇〇工業											
製 造	〇〇年〇	O月C	DO目									
16製造所等の完成予定期日			〇〇年〇〇月〇〇日									
17 他法令の適用の有無			高圧ガス保安法					第	労働多	全往	新 生	法
11 他伝すい週用の有無		無					無					
その他	必要な	事項										
※ 受	付	欄	*	経	過	欄		*	《 手	数	料	欄
			検査年月					-				
			検査番	号								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 3 設置又は変更の許可年月日及び許可番号の欄は、完成検査前検査の申請が設置の許可に係るものにあっては設置許可の年月日及び許可番号を、変更許可に係るものにあっては変更の許可年月日及び許可番号を記入すること。
  - 4 水張検査又は水圧検査以外の検査の申請をするときは、タンクの製造者及び製造年月日の欄は記入を必要としないこと。

- 5 製造所等を管轄する市町村長等以外の行政機関に水張検査又は水圧検査の申請をする ときは、設置者の欄、設置場所の欄、設置又は変更の許可年月日及び許可番号の欄は 記入を必要としないこと。
- 6 上記5の申請をするときは、タンクの構造明細図書を2部添付すること。
- 7 ※ 印の欄は、記入しないこと。

記入要領

## [危険物製造所等完成検査前検査申請書記入要領]

- 1 製造所, 貯蔵所, 取扱所の該当する施設以外を二重線で抹消する。
- 2 申請日(申請提出日)を記入する。
- 3 申請者は、タンクを設置する製造所等の設置者、タンクの製造者又はそれらの者の委任 を受けた申請代理人(委任状が必要)の住所、氏名を記入する。

なお、許可申請の委任状に完成検査前検査申請に関する権限を委任事項として記載されている場合は、この限りではない。

4 許可申請書に記載された設置者と同一の者とする。 完成検査前検査を受けるタンクの設置者が未定の場合は、未定と記入する。

5 許可申請書に記載された設置場所と同一のものとする。 完成検査前検査を受けるタンクの設置場所が未定の場合は、未定と記入する。

- 6 製造所等の別は、製造所は「製造所」、○○貯蔵所は「貯蔵所」、○○取扱所は「取扱所」 と記入する。
- 7 貯蔵所又は取扱所の区分は、危政令第2条又は危政令第3条に規定する区分により記入する。 製造所の場合は、斜線により抹消する。
- 8 設置又は変更の許可の別,許可年月日及び許可番号を記入する。 許可を受けていない場合は,記入する必要はなし。
- 9 形状は、「縦置円筒型」、「横置円筒型」、「角型」、「だ円型」、「7角形横置型」、「9角形横置型」等と記入する。

なお、その他特殊なものについては、「異形型」と記入する。

10 タンクの内寸を記入する。

縦置円筒型:内径,高さ

横置円筒型:胴長,内径,鏡出し,全長

角型:縦,横,高さ だ円型:長さ,幅,高さ

7角形横置型:長さ,幅,高さ9角形横置型:長さ,幅,高さ

異形型:最大幅等特徴的な部分の長さ

- 11 危規則第2条及び第3条に規定する計算方法により算定した容量を記入し、中仕切タンクにあっては、その内訳を括弧内に記入する。
  - (例) 10,000L(4,000L+6,000L)
- 12 材質(JIS記号で可: SS400, SUS404等)及び厚さを記入する。 なお, SS400以外の材質を使用する場合は, その材質が同等以上の強度があることが分かる計算書を添付する。
- 13 非圧力(常圧)タンクにあっては、「常圧」、圧力タンクは、「加圧」又は「減圧」の別及び最大常用圧力を記入する。
- 14 水張又は水圧の検査の別、検査希望年月日、検査圧力を記入する。

(例)「水圧 (70kPa) ○○年○○月○○日」

- 15 タンクの製造者及び製造年月日を記入する。
- 16 タンクが設置される製造所等の完成予定期日を記入する。未定の場合は「未定」と記入する。
- 17 高圧ガス保安法又は労働安全衛生法の適用を受けない場合は、「なし」、適用を受ける場合は、「有(第2種圧力容器)」等の適用内容を含めて記入する。
- (注)他の市町村において設置されるタンクにあっては、③、④、⑤、⑥及び⑭の欄の記入する必要はなし。